

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成30年3月1日(2018.3.1)

【公開番号】特開2016-134131(P2016-134131A)

【公開日】平成28年7月25日(2016.7.25)

【年通号数】公開・登録公報2016-044

【出願番号】特願2015-10382(P2015-10382)

【国際特許分類】

G 1 6 H 20/60 (2018.01)

【F I】

G 0 6 Q 50/22 1 3 0

【手続補正書】

【提出日】平成30年1月19日(2018.1.19)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

生体情報検出装置から生体情報を取得する情報取得部と、
取得した前記生体情報を記憶する記憶部と、
前記生体情報に基づいて処理を行う処理部と、
を含み、
前記処理部は、

前記生体情報に基づいて、ユーザーが糖質燃焼ゾーンに入った状態で行った運動情報の判定処理を行い、前記判定処理の結果を日付情報及び時刻情報の少なくとも一方を含む時間情報に関連づけた情報を、糖尿病の運動療法情報として表示する処理を行うことを特徴とする情報処理システム。

【請求項 2】

請求項 1 において、

前記糖質燃焼ゾーンは、

前記ユーザーの最大脈拍数を含む所定の脈拍数の範囲であることを特徴とする情報処理システム。

【請求項 3】

請求項 1 又は 2 において、

前記情報取得部は、

前記ユーザーの行動情報を取得し、

前記処理部は、

前記生体情報である脈拍情報と、前記行動情報とに基づいて、前記運動情報の前記判定処理を行うことを特徴とする情報処理システム。

【請求項 4】

請求項 1 乃至 3 のいずれかにおいて、

前記処理部は、

前記ユーザーの運動時間の目標である目標運動時間を設定し、

前記運動情報として、前記ユーザーが前記糖質燃焼ゾーンに入った状態での前記運動時間を求め、前記運動時間と前記目標運動時間とに基づいて、前記運動情報の前記判定処理として、目標の達成度合いの判定処理を行うことを特徴とする情報処理システム。

【請求項 5】

請求項 4 において、
前記処理部は、

前記目標運動時間に対する前記達成度合いに応じて異なるアイコンを、前記日付情報に関連づけて表示する処理を行うことを特徴とする情報処理システム。

【請求項 6】

請求項 5 において、

前記目標運動時間として第 1 の目標運動時間と、前記第 1 の目標運動時間よりも長い時間である第 2 の目標運動時間が設定された場合に、

前記処理部は、

前記ユーザーが前記糖質燃焼ゾーンに入った状態での前記運動時間が、前記第 1 の目標運動時間以上である場合に第 1 のアイコンを表示する処理を行い、

前記ユーザーが前記糖質燃焼ゾーンに入った状態での前記運動時間が、前記第 2 の目標運動時間以上である場合に第 2 のアイコンを表示する処理を行うことを特徴とする情報処理システム。

【請求項 7】

請求項 4 乃至 6 のいずれかにおいて、

前記処理部は、

前記達成度合いを求める前記判定処理の結果が関連づけられた複数日分の前記日付情報を、カレンダーとして一覧表示する処理を行うことを特徴とする情報処理システム。

【請求項 8】

請求項 1 乃至 7 のいずれかにおいて、

前記情報取得部は、

前記ユーザーの食事記録情報を取得し、

前記処理部は、

前記食事記録情報を前記時間情報に関連づけて表示する処理を行うことを特徴とする情報処理システム。

【請求項 9】

請求項 1 乃至 8 のいずれかにおいて、

前記情報取得部は、

前記ユーザーの体組成情報を取得し、

前記処理部は、

前記体組成情報を前記時間情報に関連づけて表示する処理を行うことを特徴とする情報処理システム。

【請求項 10】

請求項 1 乃至 9 のいずれかにおいて、

前記処理部は、

前記運動情報として、運動強度を求め、前記運動強度を前記時刻情報と関連付けて時系列に表示する処理を行うことを特徴とする情報処理システム。

【請求項 11】

請求項 10 において、

前記情報取得部は、

前記ユーザーの生活習慣情報を取得し、

前記処理部は、

前記運動強度及び前記生活習慣情報を、前記時刻情報と関連付けて時系列に表示する処理を行うことを特徴とする情報処理システム。

【請求項 12】

請求項 10 又は 11 において、

前記処理部は、

前記運動強度、及び血糖値が所定値よりも低いことを表す低血糖状態情報を、前記時刻

情報と関連付けて時系列に表示する処理を行うことを特徴とする情報処理システム。

【請求項 13】

請求項 10 又は 11 において、

前記情報取得部は、

前記ユーザーが低血糖状態にあることを表す低血糖状態情報を、前記ユーザーの入力に基づいて取得し、

前記処理部は、

前記運動強度及び前記低血糖状態情報を、前記時刻情報と関連付けて時系列に表示する処理を行うことを特徴とする情報処理システム。

【請求項 14】

請求項 1 乃至 13 のいずれかにおいて、

前記情報取得部は、

前記糖質燃焼ゾーンを表す情報を、前記ユーザーの入力に基づいて取得することを特徴とする情報処理システム。

【請求項 15】

ユーザーの糖尿病の運動療法情報を要求する要求処理を、外部装置に対して送信する送信処理部と、

前記外部装置から前記運動療法情報を受信する受信処理部と、

受信した前記運動療法情報の表示処理を行う表示処理部として、

コンピューターを機能させ、

前記受信処理部は、

前記ユーザーの糖質燃焼ゾーンに入った状態で行った運動情報を、生体情報を用いて判定した判定処理の結果と、日付情報及び時刻情報の少なくとも一方を含む時間情報とが関連づけられた情報を、前記運動療法情報として取得することを特徴とするプログラム。

【請求項 16】

生体情報検出装置から生体情報を取得する処理を行い、

取得した前記生体情報を記憶する処理を行い、

前記生体情報に基づいて、ユーザーが糖質燃焼ゾーンに入った状態で行った運動情報の判定処理を行い、前記判定処理の結果を日付情報及び時刻情報の少なくとも一方を含む時間情報に関連づけた情報を、糖尿病の運動療法情報として表示する処理を行う、

ことを特徴とする情報処理システムの制御方法。